

本会議から付託された議案11件の審査を行うため、12月13日に産業建設委員会を開催しました。

## 議案第96号 総社市国民宿舎指定管理者の指定について

### ～内容～

総社市国民宿舎指定管理者を指定するため、地方自治法の規定により、市議会の議決を経ようとするもの。

### ～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

### ～質疑～

**問：選定における評価点が476点であるが、合格基準は何点か。また、内容はどうかだったのか。**

答：合格基準は360点である。6人で審査を行い、1人の合格基準は60点とした。内容については、管理運営の方針、総社市のメリット、職員の配置、経費の削減をどう考えるか等の、11項目の基準に基づき評価を行った。プレゼンテーションの時には、委員から13個の質問があり、細かく審査が行われた。

**問：委託する5年間において、どのようなことが期待され、どのようなことを改善する必要があると考えているのか。**

答：全国2位の宿泊利用率を確保しており、優秀な成績と考えている。休暇村協会の130万人の利用があるネットワークの活用により、利用者の増加が期待できる。課題としては仕入れ等の経費率の改善に努める必要があり、毎月のミーティングで話し合っていく。

## 議案第97号 倉敷地区農業共済事務組合の解散について

### ～内容～

農業共済事業の、より一層の合理的で効率的な運営を目的に、県内全域を対象とした岡山県農業共済組合が設立されることに伴い、平成31年3月31日をもって倉敷地区農業共済事務組合を解散することについて、構成市町と協議するため地方自治法の規定により、市議会の議決を経ようとするもの。

### ～結果～

特に、質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

## 議案第98号 倉敷地区農業共済事務組合の解散に伴う財産処分について

### ～内容～

倉敷地区農業共済事務組合の解散に伴い財産処分することについて、構成市町と協議するため地方自治法の規定により、市議会の議決を経ようとするもの。

### ～結果～

特に、質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

## 議案第99号 倉敷地区農業共済事務組合同規約の変更について

### ～内容～

倉敷地区農業共済事務組合が行っている共済事務の全部を、岡山県農業共済組合が承継する規約を定めることについて、構成市町と協議するため地方自治法の規定により、市議会の議決を経ようとするもの。

### ～結果～

特に、質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

## 議案第100号 総社市農業共済条例の廃止について

### ～内容～

農業共済事業の、より一層の合理的で効率的な運営を目的に、県内全域を対象とした岡山県農業共済組合が設立されることに伴い、条例を廃止しようとするもの。

### ～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

## 議案第101号 総社市営住宅条例の一部改正について

### ～内容～

総社市営美袋住宅14戸を除却することに伴い、管理戸数を改める必要があるため、関係条文の整備を行おうとするもの。

### ～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：美袋住宅を除却した後、土地はどのように活用するのか。

答：復興計画を来年3月までに作成することとなっており、その計画に基づき活用していく。

問：市営住宅の全体的な考えはどうか。建て替えをするのか集約をするのか。

答：土砂災害警戒区域にある住宅もあり、場所を移しての建て替え、統廃合、また、空き家の活用の検討も行う。

## 議案第102号 総社市下倉住宅条例の廃止について

～内容～

老朽化した下倉住宅の建物全戸を除却するため、条例を廃止しようとするもの。

～結果～

特に質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

## 議案第103号 工事委託契約の締結について

～内容～

総社市特定環境保全公共下水道美袋浄化センター災害本復旧工事について、日本下水道事業団と工事委託契約を締結しようとするもので、予定価格が1億5千万円以上であることから、市議会の議決を得ようとするもの。

～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：美袋浄化センターは低い位置にあるため、再度、大雨が降ったら故障してしまうのではないかと心配。何か対策を打つのか。

答：防水扉や止水板を設置することとしており、国の査定により、これらが災害防止の国庫補助が認められる見込みである。

## 議案第104号 工事委託契約の締結の変更について

～内容～

総社市富江汚水中継ポンプ場水処理設備工事及び電気設備工事において、機器単価の精査、入札差金の発生による工事費の減額及び日本下水道事業団における管理諸費の減額が生じたため、工事委託変更契約を締結しようとするもの。

～結果～

質疑、討論もなく、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

## 議案第105号 平成30年度総社市一般会計補正予算（第10号）

～内容～

本委員会の所管に属する部分は、平成30年7月豪雨による光熱水費等の経費及び市営住宅の解体に伴う経費の増額が主なもの。

～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

**問：災害後に、倉敷市民が総社市の避難所にいたときの光熱水費等の経費は倉敷市へ請求するのか。**

答：災害救助法による補助金や特別交付税で対応することを考えているが、認められない部分は、倉敷市と協議し、請求すべきものは請求する。

**問：旧堀邸は、それなりの経費がかかっている。今後の見込みはどうか。**

答：平成29年度から古民家として、商店街筋の活性化のために活用している。老朽化も進み、耐震化もできていないなか、不特定多数の方の利用があり不安はある。公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画を来年度策定する予定としており、市として、どうしていくか、今後のあり方を検討していく。

**問：桃太郎伝説の生まれたまち岡山として日本遺産の認定を受け、総社市をPRすることだが、内容はどうか。**

答：岡山市と赤磐市などをエリアに持つ岡山シティFMに観光情報等を発信していく。出演者は、各イベントの実行委員の方、観光協会の方、市長、市職員を予定している。

## 議案第107号 平成30年度総社市公共下水道事業費特別会計補正予算（第5号）について

～内容～

災害復旧工事の実施設計書作成に伴う追加設計の経費の増額。

～結果～

次のような審査のあと、採決の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

～質疑～

問：地方債の利率が3%以内とあるが、利率の見直しは行っているのか。

答：ゼロ金利政策で金利が下がっている状況があり、今年度から、利率の上限を5%から3%に下げている。5%を超える利率のものは償還が終わっている。残っている4%台のものは、今後2年から3年で償還が終わる見込みである。